

浦安市みどりを育てる条例（昭和53年条例第21号）の一部改正

(下線の部分が改正部分)

改 正 後	改 正 前
<p><u>浦安市みどりの条例</u></p> <p>(目的) 第1条 この条例は、市、市民及び事業者が一体となって、<u>みどりの創出、育成及び保全を推進することにより、まち全体のみどりの充実及び質の向上を図り、みどりでつながるまちを実現すること</u>を目的とする。</p> <p>(定義) 第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) <u>みどり</u> 樹木、いけがき、草花等の植物並びに樹林地、草地、水辺地等の自然的環境を有する土地及び空間をいう。</p> <p>(2) <u>市民</u> 市内に住所を有する者及び市内において働き、学び、又は活動する個人又は団体をいう。</p> <p>(3) <u>事業者</u> 市内において事業を営む法人その他の団体又は個人をいう。</p> <p>(責務) 第3条 市長は、<u>第1条</u>の目的を達成するため、市が管理する公園、<u>緑地</u>、道路、学校その他の公共用地の緑化<u>及びその適正な管理</u>に努めるとともに、みどりの<u>保全</u>と緑化の推進に関する総合的な施策を講じなければならない。</p> <p>2 <u>市民</u>は、自己の<u>所有し</u>、又は管理する土地の緑化<u>及びその適正な管理</u>に努めるとともに、市が実施する施策に協力するものとする。</p> <p>3 <u>事業者</u>は、良好な環境が確保されるよう自ら緑化<u>及びその適正な管理</u>に努めるとともに、市が実施する施策に協力するものとする。</p> <p><u>(市、市民及び事業者の連携協力)</u> 第4条 市、市民及び事業者は、<u>第1条</u>の目的を達成するため、適切な役割分担の下、連携協力を図るものとする。</p>	<p><u>浦安市みどりを育てる条例</u></p> <p>(目的) 第1条 この条例は、市と住民が一体となって、<u>積極的にみどり（樹木をいう。）を育成し、その保護に努力し、良好な市街地の環境を整え、「緑あふれる海浜都市」の建設を図ること</u>を目的とする。</p> <p>(責務) 第2条 市長は、<u>前条</u>の目的を達成するため、市が管理する公園、道路、学校その他の公共用地の緑化に努めるとともに、みどりの<u>保護</u>と緑化の推進に関する総合的な施策を講じなければならない。</p> <p>2 住民は、自己の<u>所有</u>又は管理する土地の緑化に努めるとともに、市が実施する施策に協力するものとする。</p> <p>3 工場、事業所等を経営する者は、良好な環境が確保されるよう自ら緑化の措置を講ずるとともに、市が実施する施策に協力するものとする。</p> <p>4 開発行為者は、その事業活動に当たつて、みどりの<u>保護</u>と緑化の推進のため、別に定める基準により、適切な措置を講ずるものとする。</p>

※黄色網かけ：加筆・修正した箇所

改 正 後		(下線の部分が改正部分)	改 正 前
<p>(調査、研究及び知識の普及)</p> <p>第5条 市長は、みどりの<u>保全</u>と緑化の推進に関し、総合的な調査及び研究を行い、<u>市民</u>等の自主的な緑化活動に資するとともに、知識の普及に努めなければならない。</p> <p>2 市長は、みどりの<u>保全</u>と緑化の推進に必要な技術的指導及び助言をすることができる。</p> <p style="padding-left: 2em;">(市の木及び市の花)</p> <p>第6条 市の木は「イチョウ」とし、市の花は「ツツジ」とする。</p> <p>(保存樹木の指定)</p> <p>第7条 省 略</p> <p>(指定の解除)</p> <p>第8条 省 略</p> <p>(所有者の変更等の場合の届出)</p> <p>第9条 省 略</p> <p>(緑化強調運動)</p> <p>第10条 市長は、<u>第1条の目的を達成する</u>ため、毎年緑化強調月間を定め、各種行事を行うものとする。</p> <p>(助成)</p> <p>第11条 市長は、みどりの<u>保全と緑化の</u>推進のため、次の各号に掲げる事項について、予算の範囲内で必要な助成をすることができる。</p> <p>(1)～(3) 省 略</p> <p>(委任)</p> <p>第12条 省 略</p> <p>附 則 <u>この条例は、令和7年9月1日から施行する。</u></p>		<p>(調査、研究及び知識の普及)</p> <p>第3条 市長は、みどりの<u>保護と緑化の</u>推進に関し、総合的な調査及び研究を行い、<u>住民</u>等の自主的な緑化活動に資するとともに、知識の普及に努めなければならない。</p> <p>2 市長は、みどりの<u>保護と緑化の</u>推進に必要な技術的指導及び助言をすることができる。</p> <p style="padding-left: 2em;">(市の木)</p> <p>第4条 市の木は、「イチョウ」とする。</p> <p>(保存樹木の指定)</p> <p>第5条 同 左</p> <p>(指定の解除)</p> <p>第6条 同 左</p> <p>(所有者の変更等の場合の届出)</p> <p>第7条 同 左</p> <p>(緑化強調運動)</p> <p>第8条 市長は、<u>みどり豊かな住みよい環境づくり</u>のため、毎年緑化強調月間を定め、<u>緑化推進</u>のため各種行事を行うものとする。</p> <p>(助成)</p> <p>第9条 市長は、みどりの<u>保護と緑化</u>推進のため、次の各号に掲げる事項について、予算の範囲内で必要な助成をすることができる。</p> <p>(1)～(3) 同 左</p> <p>(委任)</p> <p>第10条 同 左</p>	